

第1回市民病院跡地利用のあり方懇話会（概要）

日 時

平成25年9月18日（水）19時～20時45分

場 所

商工観光センター 展示交流室

委 員

（出席）7名

宗本 順三	学識経験者（京都美術工芸大学教授、京都大学名誉教授）
毛谷村 英治	学識経験者（立教大学観光学部教授、京都大学工学博士）
藤原 隆一	舞鶴自治連・区長連協議会
増山 寛一	舞鶴老人クラブ連合会
石橋 恵美	まいづるネットワークの会
大槻 賢孝	市民公募
丹山 剛福	市民公募

（欠席）2名

廣瀬 久哲	舞鶴商工会議所
西村 直紘	舞鶴青年会議所

懇話会次第

1. 開会
2. 委員紹介
3. 市民病院跡地利用のあり方懇話会について
4. 座長選出
5. 議事
 - ①事務局からの説明
 - ②意見交換
 - ③市民意見の取り入れ方について
 - ④今後のスケジュールについて
6. 閉会

（懇話会要旨）

現市民病院は、駐車場用地を含めると約1.2ヘクタールの広大な敷地を有しており、市内の幹線道路である国道27号線沿いに位置し、公共施設、商業施設、観光施設の集積する東地区の中心市街地に位置する好立地である。

本市において、このような好条件の公有地は、将来においても最後ではないかと考えており、市民の貴重な財産として、将来にわたる活きた土地の利用が求められると考えているため、委員に「本市の状況と課題」、「まちづくりの方向性」、そして、それらに基づく「市の取り組み」と跡地利用に対する「市の考え方」を伝え、将来の舞鶴市にとって市民病院跡地をどのように利用することが望ましいかについて、活発な議論を行っていただいた。

◆市民病院跡地利用のあり方懇話会の目的と役割

(目的)

舞鶴市が平成26年春に移転を計画する現市民病院の跡地利用の方針を検討するにあたり、市民や専門家から幅広い意見を聞くことを目的に開催する。

(役割)

懇話会として、市民病院跡地利用のあり方に関する意見を取りまとめ、市に提言する。

市は、提言いただいた意見を十分参考にし、市として「跡地利用方針」を定め、具体的な跡地利用を検討する。

◆座長選出

座長に宗本委員を選任。

◆議事

①事務局からの説明

市民病院の現状と経過、舞鶴市の現状、まちづくりの方針と取り組み、市民病院用地の環境と跡地利用に関する市の考え方について説明。

【市民病院跡地利用に関する市の考え方】

主に以下の考え方を柱として、現市民病院跡地活用について検討を行う。

◎将来の舞鶴市にとって必要な機能の整備

少子高齢化や人口減少への対応、福祉や健康増進の充実、産業振興や交流人口の増加、まちなかの賑わいや活性化など、将来の舞鶴市にとって必要な機能の整備を検討します。

◎公共施設の統廃合に要する用地としての活用

本市の課題である老朽化した公共施設の統廃合や、機能の集約化に要する用地としての活用を検討します。

◎既存病院施設の利活用

市民病院の既存施設は、利便性、費用等を検討しながら、利活用可能な施設の活用を検討します。

◎民間活用の導入

全ての整備を行政が行うのではなく、民間活用が可能なものについては、民間の導入を検討します。

②意見交換

【市民病院跡地利用に関する意見】

- ◆市民負担の増加に繋がるため「箱もの」を造ることに反対。
- ◆不便で老朽化している文庫山学園を市民病院跡地に移転。(現文庫山用地は、近接する赤れんがと連携した活用が望ましい)
- ◆災害時の防災拠点、避難場所。

- ◆市民が集える憩いの場所。
- ◆まちの特徴である「医療・健康」に優れている面を活かすことも有効。
- ◆障害者施設や老人施設。
- ◆不要な施設は除去し、必要な施設は集約や新しい使い方を検討するマネジメントが必要。そして、民間活力をうまく組み合わせること。

【まちづくり全般に関する意見】

- ◆街に店舗はあるが人は歩いていない。人がまちなかに出かける仕掛けや仕組みが必要。
- ◆東西が離れているため一体感をつくる必要がある。
- ◆東西連携や外出の誘導を図るため、東西間を繋ぐ路面電車を走らせると有効。
- ◆自転車道の整備も外出の誘導に繋がる。

【懇話会の運営に関する意見】

- ◆市は委員の意見を取り上げてくれるのか。意見が採用されないなら議論は無駄。
- ◆市は懇話会を開催するだけのアリバイ作りにせず、しかるべき対応をすること。
- ◆意見が取り入れられ、実行されるか否かに意見が集中しているが、意見が取り入れられないことはよくあるので、ある程度覚悟して議論しなければ進展しない。意見が実行されないと言って、議論を放棄するのは極論ではないか。
- ◆市が市民の意見を形にしたり、市の案を出すなどして、市と委員が議論する場にしてほしい。

【次回懇話会に向けた意見】

- ◆懇話会の参考になるので、市に寄せられている「市民の意見」を資料にして委員に配布してほしい。
- ◆病院跡地を更地にする費用を確認したい。
- ◆病院の土地で起きた過去の自然災害の被害状況を知りたい。

③市民の意見の取り入れ方について

広く市民に意見を聞くため、市民アンケートを実施する。
事務局がアンケート案を作成し、次回懇話会で内容を協議する。

④今後のスケジュールについて

第2回懇話会（10月末～11月初旬開催予定）

- ・第1回懇話会の総括
- ・市民アンケートの実施について協議

第3回懇話会（1月末～2月初旬開催予定）

- ・市民アンケート結果の整理 など

第4回懇話会（2月末～3月初旬開催予定）

- ・全体のまとめ